

特集 コエンザイムQ10

「酸化型CoQ₁₀+ビタミンC=
還元型CoQ₁₀」を提案

シクロケム

㈱シクロケム(本社・兵庫県神戸市)では、生体吸収性を高めた γ CD包接化CoQ₁₀を中核に、さまざまな臨床データの構築に注力している。

同社は脂溶性CoQ₁₀の生体吸収性を改善した γ CD包接体を開発。健常者72名による吸収性評価を実施し、他の水溶性CoQ₁₀に比べて吸収性が高いことを証明している。このメカニズムは、 γ CDがCoQ₁₀より胆汁酸との相性が優れているため、空洞内に胆汁酸を取り込みCoQ₁₀を放出。この時CoQ₁₀分子レベルのミセルが形成され、小腸液中にCoQ₁₀が可溶化されることで生体内へ効率よく吸収されるといふもの。

また、人工腸液中でCoQ₁₀ γ CD包接体150mgに対してビタミンCを300mg添加すると、ミセル形成によって、数10分から小腸を通過する数時間後には90%以上が還元型に変換されることを明らかにしている。CoQ₁₀未包接体では還元型への変換反応はみられなく、 γ CD包接体特有の現象であることも確認済み。

同社は、すでに包接化CoQ₁₀摂取による「美肌作用」、「抗酸化作用」、「持久力向上作用」、「肝機能改善作用」、「筋肉保護作用」などを確認、学会等で発表している。さらに全国の大学や研究機関と共同研究を進め、毎年のように成果を発表している。今後も研究データに基づいた原料・商品の提案を進めていく。